

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2021 年 7 月 19 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所

〒 065-0007

札幌市東区北7条東11丁目1-1

氏 名

大日本印刷株式会社 情報イノベーション事業部

(代表者名)

東日本CXセンター長 田中 優希

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		15 印刷・同関連業												
事業 の 規 模	従業員数	393		人	原油換算した		4875.7		kl					
	使用床面積	35969.7		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数		50		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC									
		10800 t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂									
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃										
		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂										
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)						☒ 第 1 項 ☐ 第 3 項						
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)						☒ 第 1 項 ☐ 第 2 項						
計画期間		2021	年	4	月	1	日	～	2024	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☐ 有 (認証名) ☐ 無												
	その他													

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

限られた地球資源のなかで、持続可能な社会を形成していくために、環境法規の遵守はもとより、あらゆる事業活動において環境との関わりを認識し、環境への負荷を低減するとともに生物多様性への取り組みを推進します。

2 行動目標

【計画期間】

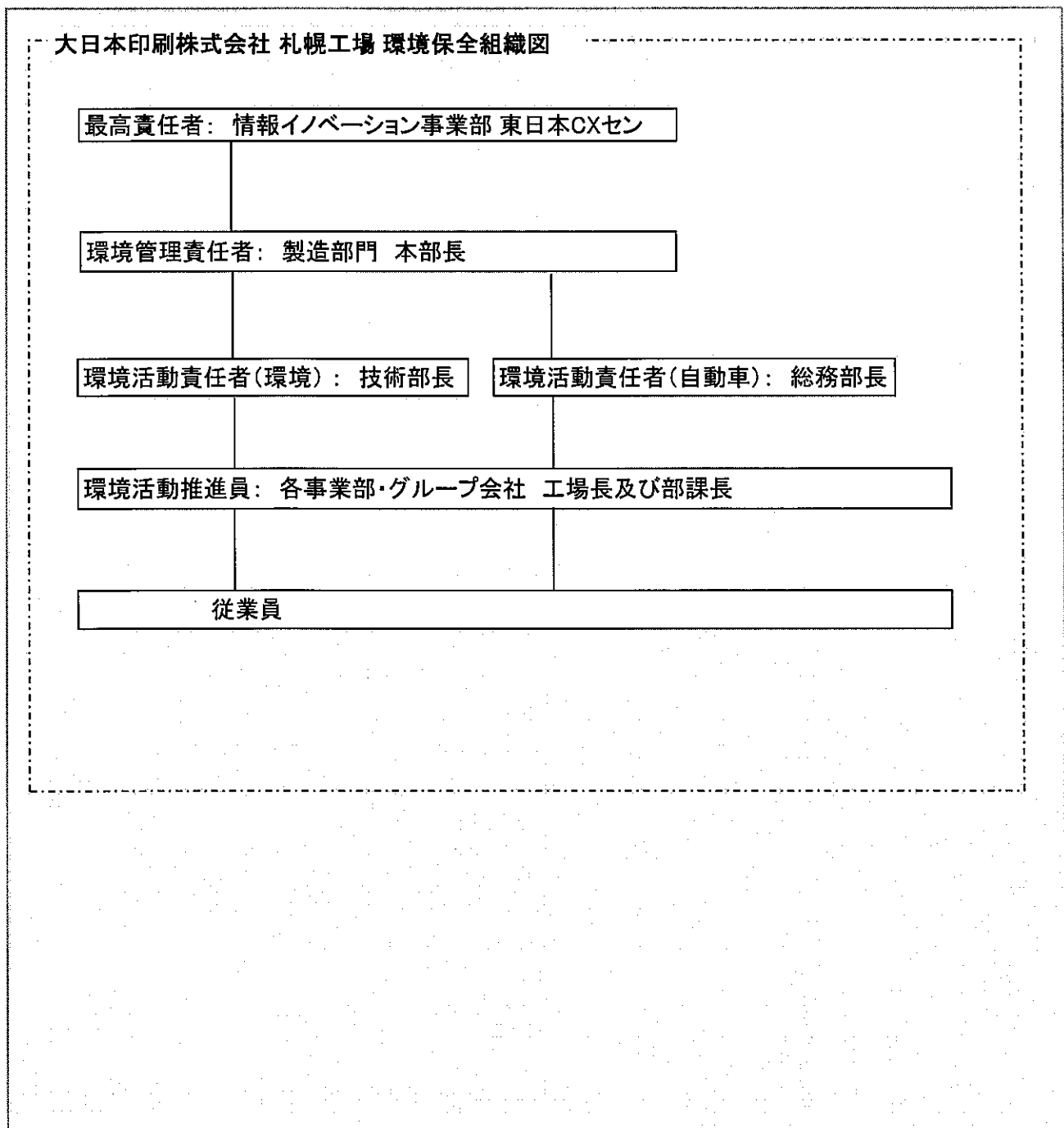
2021 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素の排出抑制	11200	t	3 %	10900	t	2020年度比 年1%減	電気、ガス
自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制	60.4	t	3 %	58.6	t	2020年度比 年1%減	ガソリン、軽油
法令の遵守			%				
			%				
			%				
			%				

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2021 年度	2022 年度	2023 年度
制酸事業 炭素活動に伴う排出抑制	省エネ照明器具への更新(LED化)	技術部	技術部	実施	実施	実施
	照明の不要時消灯徹底	各部、課	各部、課	実施	実施	実施
	パソコンの省エネモード推進	各部、課	各部、課	実施	実施	実施
	脱臭装置の不要時停止	対象設備保有課	対象設備保有課	実施	実施	実施
同上	空調関係の定期的メンテナンス(フィルタ交換、清掃)	技術部	技術部	実施	実施	実施
	老朽化チラーの更新	技術部	技術部	実施	—	—
	室外機の洗浄	技術部	技術部	実施	実施	実施
出う自動車 制酸事業の炭素の排出抑制	アイドリングストップの徹底	営業、総務部	営業	実施	実施	実施
	ハイブリッド車への転換	総務部	総務部	実施	実施	実施
法令の遵守	各法令に関し定期的な点検と測定の実施。結果に対する評価、	技術部	技術部	実施	実施	実施

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）

- ・北8条通りの植樹活動『AMAサポーターズ倶楽部』への参加
- ・構内・周辺地域の清掃活動
- ・屋上緑化・構内植栽の維持管理